

みずほCustomer Desk Report 2018/10/22 号 (As of 2018/10/19)

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.37
TKY 9:00AM	112.21	1.1455	128.54	GBP/USD	1.3020
SYD-NY High	112.65	1.1534	129.68	AUD/USD	0.7150
SYD-NY Low	112.14	1.1433	128.48		1.3012
NY 5:00 PM	112.54	1.1515	129.58		0.7089
NY DOW	25,444.34	64.89	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	7,449.03	▲ 36.11	日本10年債	0.1500	0.00bp
S&P	2,767.78	▲ 1.00	米国2年債	2.9059	3.38bp
日経平均	22532.08	▲ 126.08	米国5年債	3.0472	2.26bp
TOPIX	1692.85	▲ 11.79	米国10年債	3.1949	1.91bp
シカゴ日経先物	22,485.00	140.00	独10年債	0.4570	4.50bp
ロンドンFT	7,049.80	22.81	英10年債	1.5765	3.80bp
DAX	11,553.83	▲ 35.38	豪10年債	2.6780	▲ 6.00bp
ハンセン指数	25,561.40	106.85	USDJPY 1M Vol	6.44	▲ 0.30%
上海総合	2550.4652	64.05	USDJPY 3M Vol	6.91	▲ 0.13%
NY金	1,228.70	▲ 1.40	USDJPY 6M Vol	7.56	▲ 0.09%
WTI	69.28	0.57	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	197.18	0.54	EURJPY 3M Vol	8.68	▲ 0.24%
ドルインデックス	95.71	▲ 0.19	EURJPY 6M Vol	9.30	▲ 0.11%

国際為替部 為替営業第二チーム

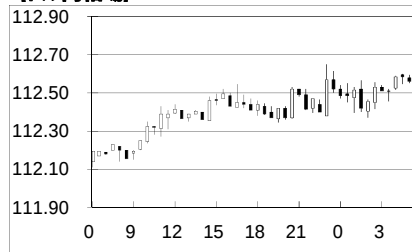
[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
10月19日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI	9月 1.2%/1.0%/0.4%	1.3%/1.0%/0.4%
	11:00	中 GDP(前年比)	3Q 6.5%	6.6%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	9月 9.2%	9.0%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	9月 5.8%	6.0%
	21:30	加 小売売上高(前月比)	8月 -0.1%	0.3%
	21:30	加 CPI(前年比)	9月 2.2%	2.7%
	23:00	米 中古住宅販売件数	9月 5.15M	5.29M
10月20日	01:45	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	「あと2、3回の利上げで中立水準に」	

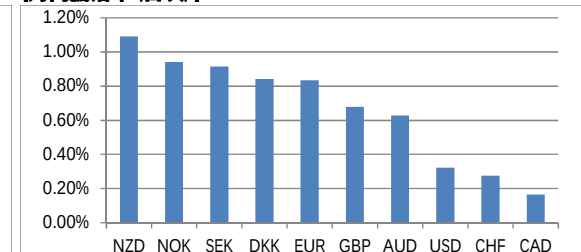
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
10月22日	11:00	豪 デベル豪中銀副総裁 講演	-	-
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	9月 0.22	0.18

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.00-113.00	1.1470-1.1600	129.00-130.30

[マーケットインプレッション]

先週末海外時間のドル円はやや上昇した。イタリア予算案を巡るEU高官の発言や英EU離脱への懸念が後退したことを受け、欧州を巡る懸念が和らぎ、ユーロや英ポンドは大幅に上昇した。その流れを受けドルは大半の主要通貨に対して下落したものの、幅広い通貨に対して円売りも優勢となり、ドル円は小幅ながら上昇した。本日のドル円は方向感なく推移すると予想。今週はECB理事会、米国7-9月期GDPの発表、FRB高官の講演等が予定されており、重要イベントを控える中、本日のドル円は112円台半ばで方向感なく推移しそうだ。

東京	前日海外時間にイタリア予算案問題やブレグジットを巡る先行き不透明感を背景にリスクオフとなった流れを引き継ぎ朝方のドル円は一時112.14まで下落した後、112.21レベルで東京時間オープン。この日は五・十日にあたることから本邦実需勢のドル買い700-等を背景に仲値にかけてじり高推移となり112.30近辺まで上昇。その後発表された中国第3Q・GDPは前年同期比+6.5%と市場予想(同:+6.6%)を下回るも、中国人民銀行と中国证券监督管理委员会が企業支援方針を示したことが好感され中国株が上昇。リスクオフの流れとなる中で円安が進行し、ドル円は一時112.52まで上昇した後、112.50レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.50レベルでオープン。ドル円は極めて狭いレンジ内での推移に終始し、112.49レベルでNYに渡った。ユーロは1.1454レベルでオープン。欧州時間オープン前からユーロは下落基調で推移したものの、バルにEU首席交渉官の「ブレグジット合意は可能だが困難」というコメントやメルケル首相が欧州・アジア間の自由貿易にコミットした発言が報じられるとユーロは上昇。1.1466レベルでNYに渡った。(ロンドン・フリー 00531 444 179清)
ニューヨーク	NY時間のドル円は112.49レベルでオープン。朝方は米10年債利回りが再び3.20%まで上昇する動きを受けて112.65まで上昇するが、前日高値(112.73)がレジスタンスとして意識されたことや、米9月中古住宅販売件数の低調な内容が嫌気され、112.37まで反落。その後は、週末を控え112.50近辺での小動きとなり112.54レベルでクロスした。ユーロは1.1466レベルでNYオープン。朝方はイタリア予算案問題への懸念が一時和らぎユーロの買戻しが進み1.15台を回復。午後に入るとメイ英首相がブレグジット交渉の争点であるアイルランド国境問題において、英国側の要求を取り下げる用意があるとの報道から期限内の合意の見方が強まり、ポンドが上昇。この流れからユーロは連れ高となり一時1.1534まで上昇。しかし、滞空時間は短く、その後反落し、1.1515レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:ウー・森谷